

～心を満たす人・自然・時間の中で～

チャレンジ

するなら

鳥取県

移住の受け入れに積極的な鳥取県。田舎での第二の人生、子育て、新規就農、就職……など、移住者がチャレンジしやすい環境が整っている。今回は、鳥取県での新しい暮らしにチャレンジした移住者を紹介しよう。

第2回

鳥取県米子市

県西部に位置し、東に望む大山のほか日本海やラムサール条約に登録された中海など多様な自然が取り巻く。江戸期には城下町、現在は陸・空・海の交通網が整った山陰の玄関口として発展。田舎と都会の表情をバランスよく併せ持つ。

アクセス

羽田空港から約1時間20分、空港から米子駅まで車で約25分



米子鬼太郎空港



史跡米子城跡の本丸跡にて浜野さん夫妻。ここは中海から大山までを見晴らす展望ポイントでもある。

事例

01 夫は画家として、妻は史跡調査で米子市をはじめ山陰の魅力を発信

「かつて山陰を旅したとき、景色に創作意欲をそそられました」。デザイン学校に通っていた当時を浜野洋一さん(47歳)はそう振り返る。やがて浩美さん(47歳)と結婚し、洋一さんは測量の仕事、浩美さんは文化財の発掘調査の仕事をしながら神奈川県内で暮らすうち、美しい風景と遺跡の宝庫・鳥取県へ移住しようという意見が一致した。

なかでも米子市に決めた理由を洋一さんはこう語る。「名峰・大山周辺をはじめ、境港や鳥根県の隠岐諸島など、山陰各地を結ぶハブが米子市。都市機能も整っていて過ごしやすいんです」。建築会社の仕事を見つけ、2006年秋に2人で移住。間もなく浩美さんが米子市埋蔵文化財センターで勤めることも決まり、洋一さんは夢だった洋画家への転身を図る。

「神々しい山陰の風景を見て、自分は描くためにここに来たんだと確信しました。このすばらしい風景をどんどん発表したい」。その成果として、今年の光陽展では見事、文部科学大臣賞の受賞を果たした。「なにより、鳥取県内の文化・芸術分野で活躍する先輩方が温かく迎えてくれ、後押ししてくれたことがうれしかったですね」と話す。

現在は任期付きで米子市職員の仕事として、史跡米子城跡の調査に携わる浩美さんも目を輝かせる。「貴重な史跡に触れ、次世代に伝える仕事はやりがいがあります」。

「この風土・風景にふれることが何より楽しみ」と、夫婦で充実した日々を過ごす。



米子市内の佐陀(さだ)川越しに仰ぐ大山を描いた油彩画。大山周辺を題材に選ぶことも多い。



「美しい石垣をとどめる米子城跡の調査ができるなんて夢にも思いませんでした」と浩美さん。

中海に面する湊山公園の遊歩道は、浜野さん夫妻が気分転換に訪れるスポットのひとつ。



02

美容師として独立する夢が結実 小さな店から新たな一步を踏み出す



自宅近くの弓ヶ浜の砂浜を散歩。「海がきれいで、魚がおいしいのも米子の魅力ですね」と日下さん夫妻。

三重県で大学在学中、美容師に憧れて美容学校でも学び、卒業後に三重県内の美容院で10年余り修業を積んだ日下和史さん(36歳)。鳥取県日南町で暮らす両親が高齢になり、子どもの小学校入学を前に実家の近くへUターンすることにした。

米子市を選んだのは「高校時代や帰省時に遊びに来て土地勘があることに加えて、子育て環境に恵まれ、就職先を探すうえでも都合がよかったから」。まずは美容師として雇ってくれる店を見つけ、不動産会社で賃貸住宅を探し、妻のちずるさん(39歳)と子ども2人を連れて2014年4月に移り住んだ。

美容院で半年ほど勤めて手応えを感じた和史さんは、自分の店を持つ計画を実行へ。仕事を続けつつ空き店舗を探し、年明けの開業に向けて準備を進め



常連客に笑顔で対応する和史さん。



トタン屋根の古い家を借り、大幅な改装をした店舗。
HAIR'S BY PULCURAN (ブル克蘭)
④鳥取県米子市米原5-5-22
☎0859-21-0188

た。費用は蓄えた自己資金と、企業などの自立をサポートする鳥取県制度融資を活用。見つけたトタン張りの古びた建物は風情がなかったものの、4台分の駐車場付きで賃料7万円と手ごろで、大幅な改装を施すと優雅なリゾート風に生まれ変わった。

現在は、ちずるさんに雑務を手伝ってもらう二人三脚だが、従業員を雇って席数を増やすことが当面の目標。少しずつ地域に定着し、「大卒の美容師さん自体も珍しく、スタイルを決めるときに理論的な説明があるから安心して任せられます」と常連客からの評判も上々だ。

鳥取県からのお知らせ

移住相談会やフェアを多数開催!



鳥取県では、多くの人が参加できるように、土日はもちろん平日にも相談会を開催します。お気軽においでください。

日中は忙しくて相談しにくい人	平日は忙しくて相談しにくい人	鳥取県内の市町村や団体が大集合
東京 6月11日(木) 「ナイター相談会」 会場 とっとり・おかやま新橋館	大阪 6月13日(土) 「鳥取来楽暮カフェ」 会場 シティプラザ大阪	東京 7月11日(土) 住む・働く・鳥取県移住フェア 会場 東京交通会館
大阪 6月17日(水) 「ナイター相談会」 会場 鳥取県関西本部 (大阪駅前第3ビル内)	大阪 8月1日(土) 鳥取県IJUターンBIG相談会 会場 シティプラザ大阪	

街・海・山の3つのお試し住宅

米子市での暮らしを体感できる「お試し住宅」。街中にある1棟は山陰の交通拠点である米子駅近くにあり、車なしの生活体験も可能。ほかの2棟は海や山に近いところにあり、希望に合わせて利用場所を選ぶことができる。また、家電や調理器具、食器などは備え付けられ、無線LANも整備されている。
 ④米子市企画部企画課
 ☎0859-23-5359
 e-mail: iju@city.yonago.lg.jp
 ホームページ: <http://www.city.yonago.lg.jp/iju/>



米子駅前にあるお試し住宅。

鳥取暮らしに関する問い合わせ・資料請求・相談窓口 鳥取県移住定住サポートセンター

☎0120-841-558 (やさしいこは) 平日8:30~17:15

〒680-0846 鳥取県鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階 (公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構内)

✉ iju-tottori@furusato-tori.org

とっとり移住定住ポータルサイト <http://furusato.tori-info.co.jp/iju/>

就職に関するフリーダイヤル ☎0120-307-238

※発信の地域により最寄りの窓口(鳥取、東京、大阪)につながります。